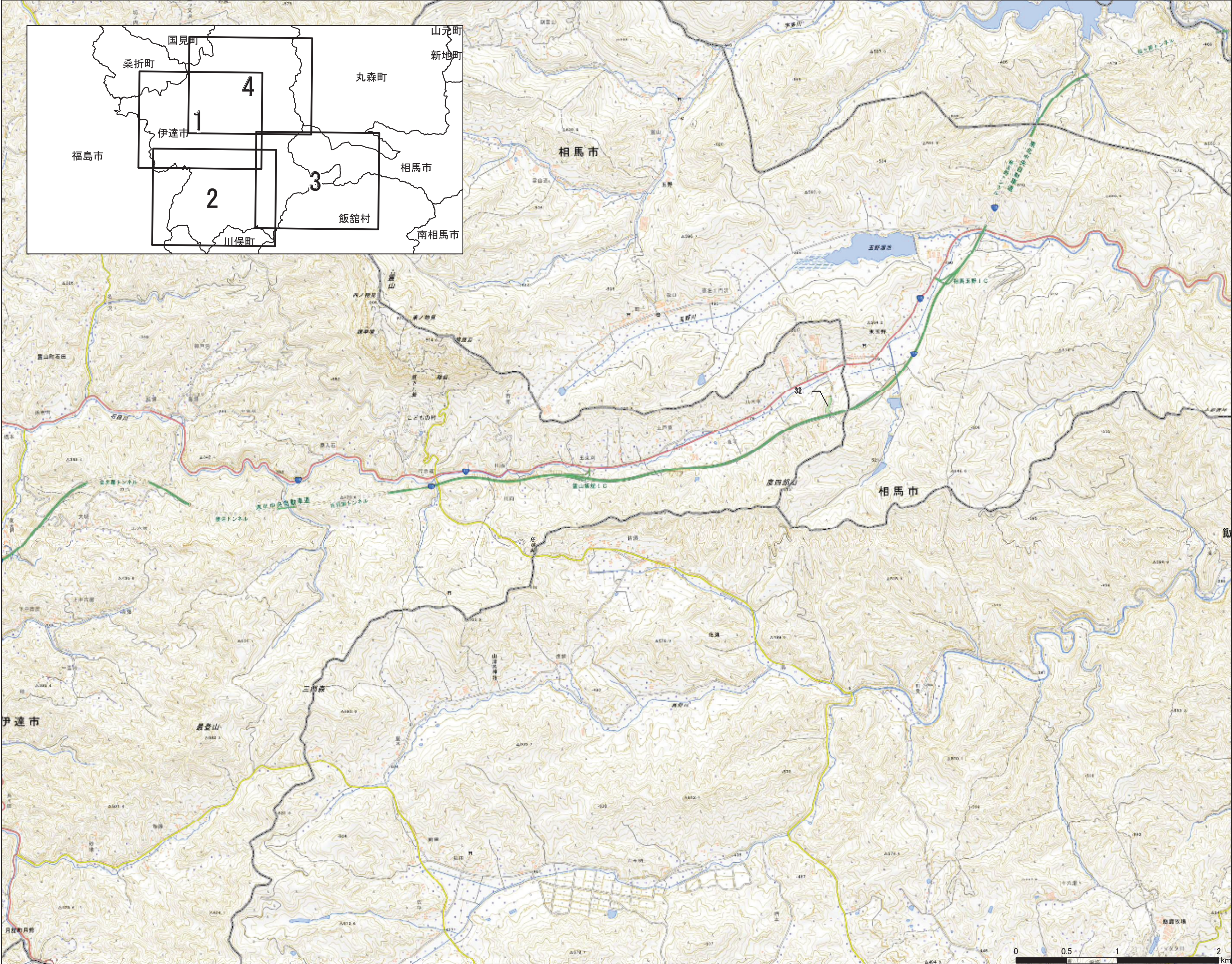


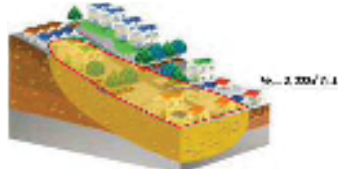
伊達市大規模盛土造成地マップ（3/4）

本マップは第一次スクリーニングにおける造成前後の地形の変化と第二次スクリーニング計画における資料調査、現地踏査の結果をもとに抽出した盛土を表示したものです。
造成前の地形は昭和49年の国土地理院発行1/25,000旧版地形図を用いています。なお一部地域では昭和44年の伊達市都市計画図1/2,500を用いています。
造成後の地形は国土地理院の2019年時点最新の電子地形図（タイル）および基礎地図情報数値標高モデル（5m・10mメッシュ）を使用しています。

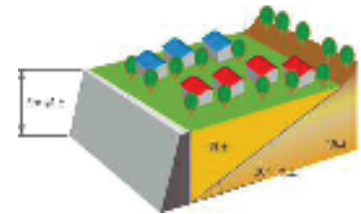


このマップは、大規模盛土造成地のおおよその位置及び種類を示したものです。
マップに示されている位置が必ずしも地震時に被害が発生して危険というわけではありません。

・谷埋め型
谷を埋め立てた宅地で盛土の面積が3,000㎡以上の盛土造成地



・腹付け型
傾斜地盤上に盛土した宅地で、盛土する前の地盤面の傾斜が20°以上かつ盛土の高さが5m以上の盛土造成地



- 凡例
- 大規模盛土_07213伊達市
- 盛土区分
- 谷埋め型 (32か所)
 - 腹付け型 (3か所)